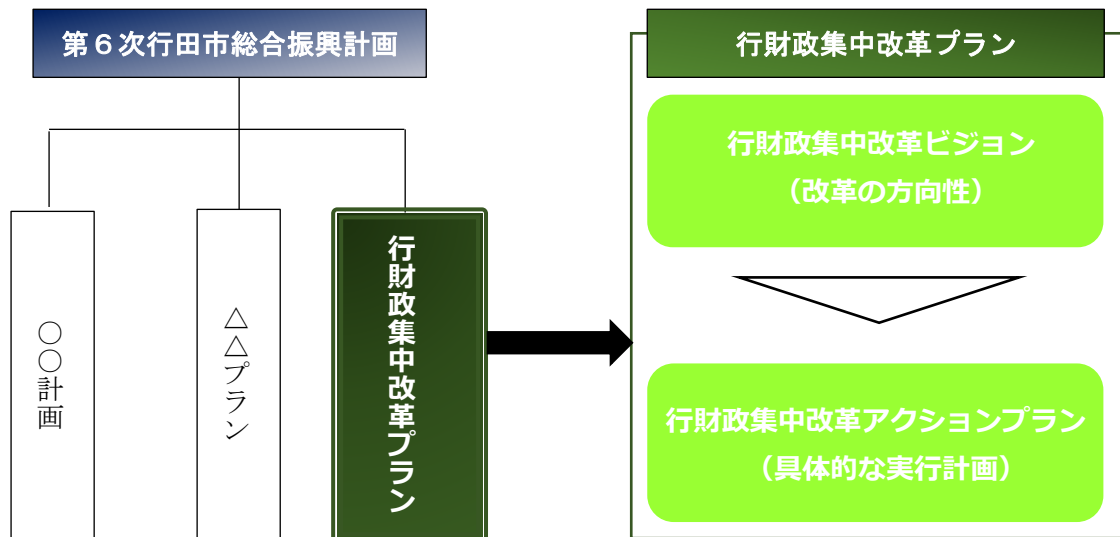


行財政集中改革プランの位置づけと計画期間

行財政集中改革プランは、市の最上位計画である第6次行田市総合振興計画に基づく個別計画の一つで、総合振興計画の「計画の推進」のうち「政策2、効率的で持続可能な行財政運営」を具現化するものです。

本プランの策定と各取組みの推進は、第6次行田市総合振興計画に掲げる施策を効率的に達成するための手段として位置付けています。また、本プランは、行財政改革実施による目指すべき姿を示した「行財政集中改革ビジョン」と、そのビジョンを実現するための戦略的な実行計画として、具体的な改革項目を定めた「行財政集中改革アクションプラン」により構成します。



なお、本プランを実効性のある計画とするため、計画期間は令和4年度から令和6年度までの3年間とし、短期間で集中的に取り組むこととします。

行財政集中改革プランの策定・管理体制

行財政改革プランの策定に当たっては、副市長を本部長とする「行田市行政改革推進本部」において、プランの具体的な検討を行った上で、学識経験者等で組織する「行田市行政改革推進委員会」に諮問し、答申を経て策定します。

また、策定後は行財政改革主管課で進行管理を行い、その結果を行政改革推進委員会に報告して多様な視点から助言・提言を受けるものとします。加えて、進捗状況は市ホームページ等により随時公表します。

